5．校外研修について

（1）　校外研修の設定について、問題を感じたことはありましたか？あった場合はその理由もお願いします。

①　毎回同じ曜日であること

改善すべき　5　　特に問題なし　2

・週に1コマしかない教科がその曜日であったりすると、指導に支障が出る。

・学校・学部行事等の運営が難しくなる。

・同じ教科の時に出張になってしまう。

②　回数（年間　回）

改善すべき　4　　特に問題なし　2

13回　1　25回　1　30回　1

・問題がないとはいわないが、それが初任者とって本当に必要な研修なのであれば、協力するしかないのではないかと思います。

・回数が多すぎる。

・多すぎる。

・内容の精選をし、回数を減らす方向で考えて欲しい。

③　時期

改善すべき　2　　特に問題なし　3

・問題がないとはいわないが、それが初任者とって本当に必要な研修なのであれば、協力するしかないのではないかと思います。

・1学期の大事な時期にも授業に出られず、子供との関係を作るのに支障が出やすい気がします。

④　その他あれば

・同じ曜日であるということはよいが、曜日設定は改善してもよいと思った。昨年度は火曜日であって、行事などが入りづらかったなどと拠点校の教員でも意見があり、申し出たら、今年度は木曜日に変更になってより指導日、行事など設定しづらくなったのでは？

・指導教員は校外研修は少なく、自分の中で考えるしかなかった。

・こちらも週一なので学年やクラスが大変だと思います。

・基礎知識として必要なものもあるし、見つめる時間も必要だ。

6．指導教官という立場から初任者研修を見て、感じたこと、改善して欲しいことなどありましたら、是非お願いします。（校内研修、校外研修どちらについてもでもOKです。）

・休憩時間に研修を行わざるを得ない点。

・研究授業の反省会を設定したくとも会議と重なり、先のばしになり印象がうすれてしまう。

・他校に行くより自校の先輩が指導した方が良いと思う。

・初任者の指導は主として校内指導教員になってしまう。拠点校指導教員は週一日その初任についてもその児童・生徒、クラスの実態などがわかりづらい。日々の指導の中、かかわりの中で指導していった方が初任者もわかりやすいと思える。校内指導教員になった先生の他の仕事量を減らすなど考えていった方がよいと思えた。

・同一曜日で、授業内容にも変化が少なく、全教科にわたって初任の方に研修してほしかったと思った。

・実施形態が各校で違っているということは指導教員の研修会でも感じました。しかし指導教員の資質は均一ではありません。これまでの経験からそれぞれの得意分野、不得意分野があること、また学校の実態の違いから研修に求められるものも異なることを考えると、研修の内容が異なってくることも致し方ないかと感じます。特に、私が担当した2年間は、学部主任や進路主任等をやっておられた方が指導教員だったところが多く、研修内容が理論的な内容によっているなと感じることがありました。「私は授業のことしかわかりません。」といって指導教員を引き受けたので、授業研究が多く、授業案も毎時間提出としていたので、初任者にはとても負担だったのではと思っています。

・初任者と一口に言っても経験がまったく異なるので、特に新卒新任の者にとっては、研修の内容が多岐にわたりすぎ、一年間ですべてを理解することは難しいのではないか。また、校外研修で学校から離れる回数が多いため、指導実践の中で吸収していく機会が減ってしまうことは問題なのではないか。他の教員の実践を見て学ぶことも多いと思うが・・・。また、チームでの学級運営が中心の養護学校では、研修で度々抜けざるを得ない状況は支障が大きい。

・出張が多い！！

・校内研修（教科研修・一般研修）、校外研修共、すべての研修ごとにレポート作成、提出が義務づけられていたので、